

## 「容量市場開設に向けた準備状況」

広域機関は2020年度から容量市場メインオークションを行うべく、容量市場開設の準備を進めているところです。

当該準備状況について以下の通り報告いたします。

### (1) 2019年度の取り組み

2019年度は、検討会で制度設計の議論を進めると共に、検討会で行った議論を踏まえ、容量市場のルール（定款・業務規程・送配電等業務指針）やメインオークション募集要綱の検討などの、容量市場開設準備を進めてきました。

また、制度概要説明会（14回、約900名のご参加）、制度詳細説明会（9回、約700名のご参加）、メインオークション募集要綱の意見募集（386件のご意見受領）なども行い、事業者の皆さまに向けて情報発信するとともに、ご意見を頂いているところです。

### (2) 2020年度の取り組み

今年はいよいよ容量市場開設となります。2020年3月からは参加登録が始まり、2020年7月にはメインオークションを行う予定です。

それらに先立ち、2020年2月に事業者・電源等情報の登録についての説明会を、2020年4月に電源毎の応札上限値設定についての説明会を、2020年6月にメインオークション応札についての説明会を予定しています。このように、事業者の皆さまにしっかり情報発信して参ります。

募集要綱は2020年2月前半に公表を予定しています。

業務マニュアルについては、参加登録編は2020年1月に意見募集を行い、2月中に公表を、メインオークション・容量確保契約編は3月頃に意見募集を、4月頃に公表を予定しています。

システムマニュアルについては、説明会等のタイミングに合わせ、適宜公表して参ります。

このように、事業者への情報発信や各種関連文書の準備等、容量市場の開設に向け、滞りなく進めているところです。

以上